

# 【読譜 ～リズムと拍子感～】

## 《 2拍子を感じる 》


2拍子の拍子打ちを覚えよう。2拍目は1拍目より軽く叩きます。1・2と拍子を唱えながら叩きましょう。


1拍目: 膝打ち




2拍目: 手拍子 (手拍子は、向かい合った人と手と手を合わせて叩くと楽しいよ)

12→12→12→12 ～～

## 《 4分音符と2分音符 》


 のなまえは 4ぶんおんぶです

 のなまえは 2ぶんおんぶです

タン 	タン 
タ -	ア -
	

 2こは  に 変身できるよ

- ① 4分音符の上に2分音符シートをのせて、4分音符を2分音符に変身させよう。  
(2分音符シートは最終ページに付属しています。切り取ってお使いください。)

			
---	---	---	---

			
---	---	---	---

- ② ①で作ったリズムを唱えよう  
 ③ ①で作ったリズムを鈴やタンブリンで叩こう。2分音符はしやららら～と振って鳴らそう  
 ④ 鍵盤から好きな音を1つ選んで、①で作ったリズムを弾こう。

～毎日の練習～

- ①～④を毎日2回やろう

～先生へ～

生徒さんがリズムを唱えるとき、音価が視覚的にわかるよう、指で音符をさしながら4分音符を刻んであげてください。  
4分音符を刻んであげることで、2分音符への理解が深まります。

## 《 4拍子を感じる 》

4拍子の拍子打ちを覚えよう。3・4拍目は1・2拍目より軽く叩きます。1・2・3・4と拍子を唱えながら叩きましょう。

1拍目: 膝打ち

2拍目: 膝を軽く指先で叩く

3拍目: 手拍子

4拍目: 左右の指先と指先を軽く合わせる

1 2 3 4 → 1 2 3 4 → 1 2 3 4 → 1 2 3 4 ~~~

## 《 リズムと拍子 》

$\frac{2}{4}$  

- ① リズムを唱えよう
- ② 鈴やタンブリンで叩こう
- ③ この曲は何拍子かな？上の数字を見て答えよう。(分子に着眼させてください。分母は考えなくてよいです。)
- ③ 2拍子の拍子打ちをしながらリズムを唱えよう。最後のウンで手をグーにします。

～先生へ～

(1) 分母の説明には論理的思考力が必要となります。幼児にはまだ論理的思考力が育まれていないため、ここでは分母の説明はせず分子の数字に着眼してもらうことで、何拍子かを読み取る訓練をします。また、ここで重要なのは、視覚的に小節内が2分割されているということを感じ取ることです。小節線、終止線などの説明をここで加えてしまうと、学ぶべき焦点がぼやけてしまい、本当に学びたいことが学べなくなります。ここでは名称の説明は省き、感覚へのアプローチだけに焦点を絞ります。最後のターアーウンのウンでグーの手にすることで、最終音の音価が身につきます。ピアノ演奏の際、最終音の音価が短くなる子どもが多いですが、このアプローチでそういうことがなくなります。

(2) 同様のアプローチを4拍子のリズム譜でもしてください。これ以降は、使用しているソルフェージュ教材やピアノ教材で同様のアプローチを繰り返すことで、一定の時間軸の中でノリを感じながらリズム表現することができるようになっていきます。

(3) このアプローチに慣れ親しんだ、小学校に入学する少し前の生徒さんの中には、分母の説明を理解できる子がいます。その際、論理的に言葉で説明するのではなく、リズムシートを用い視覚的に説明するのが効果的です。


《 3拍子を感じる 》


3拍子の拍子打ちを覚えよう。2・3拍目は1拍目より軽く叩きます。1・2・3と拍子を唱えながら叩きましょう。




- 1拍目: 膝打ち
- 2拍目: 手拍子
- 3拍目: 手拍子



1 2 3 → 1 2 3 → 1 2 3 → 1 2 3 ~ ~ ~





《 付点2分音符と全音符 》



 のなまえは ふてん2ぶんおんぶです

 のなまえは ぜんおんぶです

タン 	タン 	タン 
タ -	ア -	ア -

3こは  に  に 変身できるよ

タン 	タン 	タン 	タン 
タ -	ア -	ア -	ア -

 4こは  に 変身できるよ

- ① 4分音符の上に付点2分音符と全音符のシートをのせて、4分音符を変身させよう。  
(音符シートは最終ページに付属しています。切り取ってお使いください。)

			
---	---	---	---

			
---	---	---	---

- ② ①で作ったリズムを唱えよう
- ③ ①で作ったリズムを鈴やタンブリンで叩こう。付点2分音符と全音符はしやららら〜と振って鳴らそう
- ④ 鍵盤から好きな音を1つ選んで、①で作ったリズムを弾こう。

～毎日の練習～

- ①～④を毎日2回やろう

《 ぶんおんが ぶんおんが くてん ぶんおんが ぜんおんが びょうし 》  
 《 4分音符・2分音符・付点2分音符・全音符と4拍子 》

- ① リズムを唱えよう
- ② 鈴やタンブリンで叩こう
- ③ この曲は何拍子かな？上の数字を見て答えよう。
- ③ 4拍子の拍子打ちをしながら、リズムを唱えよう

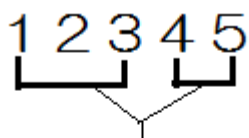
《 ぶんおんが ぶんおんが くてん ぶんおんが びょうし 》  
 《 4分音符・2分音符・付点2分音符と3拍子 》

- ① リズムを唱えよう
- ② 鈴やタンブリンで叩こう
- ③ この曲は何拍子かな？上の数字を見て答えよう。
- ③ 3拍子の拍子打ちをしながら、リズムを唱えよう

～ 先生へ ～

このアプローチ後、ソルフェージュのリズム教材やピアノ教材にある楽曲で、これと同じアプローチを繰り返していきます。

《 びょうし かん 》  
 《 5拍子を感じる(123・12) 》



12345 を 2つにわけます



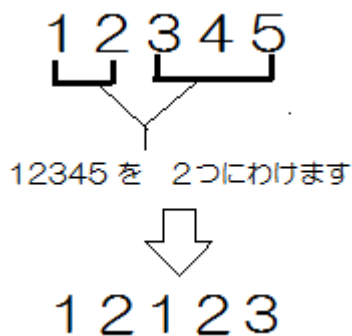
1 2 3 1 2

123は3拍子の拍子打ち、45は2拍子の拍子打ちをします。

1・2・3・1・2と拍子を言いながら叩きましょう。

12312→12312→12312→12312 ～～～

《 5拍子を感じる(12・123) 》



12は2拍子の拍子打ち、345は3拍子の拍子打ちをします。

1・2・1・2・3と拍子を言いながら叩きましょう。

1 2 1 2 3 → 1 2 1 2 3 → 1 2 1 2 3 → 1 2 1 2 3 ~~~

《 4分音符・2分音符・付点2分音符と5拍子 》

5/4

1 2 1 2 3 | 1 2 1 2 3 | 1 2 1 2 3 | 1 2 1 2 3

ウン!

- ① リズムを唱えよう
- ② 鈴やタンブリンで叩こう
- ③ この曲は何拍子かな？上の数字を見て答えよう。
- ③ 5拍子の拍子打ちをしながら、リズムを唱えよう

～ 先生へ ～

このアプローチ後、ソルフェージュのリズム教材やピアノ教材にある楽曲で、これと同じアプローチを繰り返していきます。

《 6拍子を感じる 》

1 2 3 4 5 6

1 2 3 4 5 6 を 2つにわけます

1 と と 2 と と

6びょうしは 2びょうし の なかまです

1とと2とと、と拍子を言いながら叩きましょう。

1拍目: 膝打ち

と・と: 膝を軽く指先で叩く

2拍目: 手拍子

と・と: 左右の指先と指先を軽く合わせる

1とと2とと→1とと2とと→1とと2とと→1とと2とと ~~~

《 4分音符・2分音符・付点2分音符と6拍子 》

$\frac{6}{4}$  

- ① リズムを唱えよう
- ② 鈴やタンブリンで叩こう
- ③ この曲は何拍子かな？上の数字を見て答えよう。
- ③ 6拍子の拍子打ちをしながら、リズムを唱えよう

～ 先生へ ～

このアプローチ後、ソルフェージュのリズム教材やピアノ教材にある楽曲で、これと同じアプローチを繰り返していきます。

～ シートを切り取ってお使いください ～

